阿見小学校 グランドデザイン 令和6年度

茨城県教育目標

○ひとりひとりの能力を開発 し豊かな人間性をつちかう ○じょうぶな身体をつくりた くましい心を養う

○郷土を愛し協力しあう心を 育てる

学校教育日標

豊かな心と健やかな身体をもち 確かな学力を身に付けた児童の育成

めざす学校像

○明るく楽し小学校 ○夢のある学校 ○安全な学校

阿見町教育理念

学びあい 支えあい 心を育む人づくり

阿見町教育基本方針

〇子供も教師も元気な学校 〇子供も教師も伸びる学校

めざす児童像

Oやさしく

自分も相手も大切にする児童

Oかしこく

自ら学び自ら考える児童

Oたくましく

最後までがんばる元気な児童



スローガン

みんなえがお

よく聴き 【傾聴•尊重】

よく考える 【課題発見・課題解決】



めざす教職員像

○人間性豊かな教職員

○活力に満ちた教職員

○指導力のある教職員

〇子どもの気持ちを理解 できる教職員

○明るく積極的な教職員

○学び続ける教職員

学校経営方針

○教育目標の具現化のため5つのプランを策定し、組織マネジメントにより業績の改善と向上を目指します。

- ○児童の実態をふまえ地域の特色を生かした系統性のある教育活動、安心安全を意識した生活様式SDGs の視点にたった教育活動の実践に努めます。
- ○教職員としての資質・能力、指導力の向上とスクールコンプライアンスへの意識の高揚を図る、計画的・ 実践的な研修を推進します。
- ○学校・家庭・地域との連携により、学校教育の充実に努めます。
- ○業務改善による働きやすい職場環境づくり、心に充実感があり一人一人を大切にする雰囲気づくり、協 同体制づくりに全教職員で取り組みます。

組織目標

児童の可能性を引き出す「わかった!」「できた!」「もっと!」が聞こえる授業づくりと 安心して自分らしさを発揮できる学年・学級づくり

豊かな心プラン

- □一人一人のよさを認め生かす 経営の充実
- 口自己肯定感、自己有用感を高 めるための特別活動の充実
- □道徳的実践力の育成
- □心の成長を促進するための異 学年交流活動の促進
- 口児童の自己指導能力の育成
 - ・「学校が楽しい」児童

85%

- 「関わることが楽しい」児童 80%
- ・「きまりや約束を守る」児童 80%
- 「自分をいいなと思う」児童 80%

確かな学力プラン

- 口児童の的確な実態把握と課題 設定の工夫・ゴールの明確化
- □知識・技能の定着と豊かな表 現力を育む学びの充実
- ロー人一人のわかるを引き出す 合理的配慮・ユニバーサルデ ザイン化
- □学びの往還・ベストミックス を生み出す研修の充実
 - 「授業が分かる、楽しい」 児童91%
- ・「自分の考えを表現できる」 児童70%
- 「阿見小スタイルの実践」 教師95%
- ・ 「授業内のツール活用の充 教師90% 実」

健やかな身体づくりプラン

- □「楽しさ」を基本とした体育 授業の改善と運動量の確保
- □栄養教諭や養護教諭を核とし た計画的な食育・健康教育の 継続・充実と自己管理能力の 向上
- 口積極的な外遊びの奨励
- □家庭へのたよりを活用した健 康・安全教育への啓発
 - 「1日1回外遊び」

児童80%

「手洗い等感染症対策」

児童95%

• 「朝食摂取率」

児童90%

「体を動かすことが好き」 児童85%

特別支援教育プラン

- ロー人一人の教育的ニーズに応じた学びの場の充実
- 口通常学級で苦戦する児童への支援の拡充
- 口家庭地域における特別支援教育への理解促進
- ロユニバーサルデザインによる環境の整備
 - ・「安心して生活できる」児童 85%
 - 「どうすればよいかいつもわかる」児童 90%

ウェルビーングプラン

- 口働きがいと働きやすさのベストミックスをめざす 組織的取組
- □ⅠCTによる業務の効率化
- ロー人で抱え込まない体制作り(相談・協働)
 - ・「楽しみなこと・ものがある」教師 100%
- 「相談できる人・場所がある」教師 100%